

**製品名: CD105 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82667**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	70.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD105
別名	ENG; END; HHT1; ORW1
遺伝子 ID	2022.0
SwissProt ID	P17813
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD105 (AA: 追加 342-586) の精製された組み換え断片。

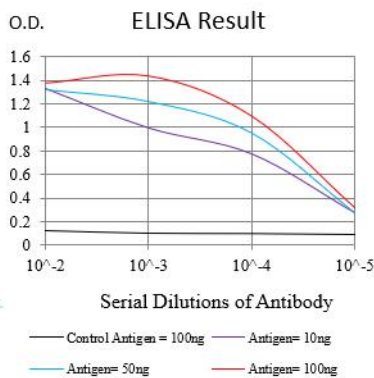
**背景**

この遺伝子は、血管内皮細胞の主要な糖タンパク質であるホモ二量体膜貫通タンパク質をコードしています。このタンパク質は、形質転換成長因子β受容体複合体の構成要素であり、β1およびβ3ペプチドに高い親和性で結合します。この遺伝子の変異は、オス

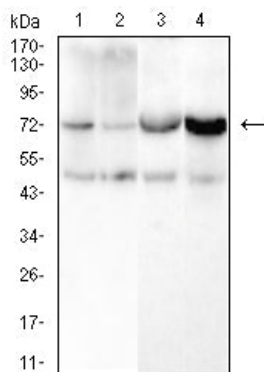
ラー・レンデュ・ウェーバー症候群 1 としても知られる、常染色体優性遺伝性の多臓器性血管異形成症である遺伝性出血性毛細血管拡張症を引き起こします。この遺伝子は、妊娠中毒症やいくつかの種類の癌にも関与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

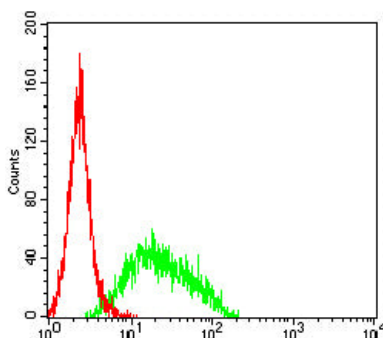
## 画像データ



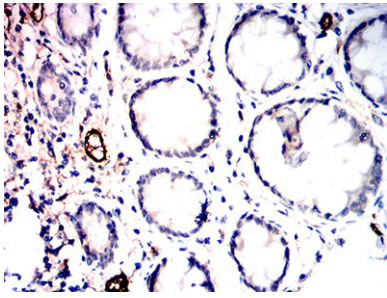
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



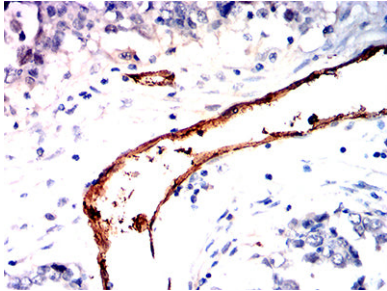
HUVEC (1) 、HUVE-12 (2) 、SH-SY5Y (3) 、および HEK293 (4) 細胞溶解物に対する CD105 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



CD105 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD105 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD105 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。